

公益財団法人 米日カウンシルージャパン
U.S.-Japan Council (Japan)

2019 年度事業報告
2019 Business Report

I. 概要

公益財団法人米日カウンシルージャパン（以下本法人）は、第 8 年度の事業を終えるに至り、多岐にわたる活発でダイナミックなプログラムを通して、主たる慈善事業における目標を数多く達成し、日本における人と人とのネットワークを一層拡大しました。また、持続可能な組織基盤を固めることができました。

本法人が企画且つ監督し、また実施においては協働パートナーの支援を受け、日米の多数の若者が TOMODACHI イニシアチブのプログラムを通じてお互いの国を短期訪問しました。TOMODACHI プログラムに参加した多くの若者が、人生の転機となる経験をしています。有意義な国際交流により、参加者は多様で素晴らしい絆を結ぶことができました。また、プログラムで学んだことにより、若者たちは新たな興味を抱き、内なる自信を持てるようになりました。

リーダーシップ・プログラムが TOMODACHI プログラム全体の 50%以上を占めているように、本法人は、グローバルな視野をさらに獲得することと、より強固な日米間の絆を育むことを目的とした、革新的なリーダーシップ・プログラムの実施を中心に事業を推し進めてきました。2019 年には、教育・文化・リーダーシップの分野で、TOMODACHI プログラムを 28 件実施し、総計 830 人の日米の若者が参加しました。

TOMODACHI イニシアチブの活動の延長として、本法人は 8,600 名を超える TOMODACHI プログラム経験者に TOMODACHI アラムナイ・プログラムを提供しています。2019 年度には、34 におよぶ TOMODACHI アラムナイ・プログラムを実施。600 名を超す参加者はリーダーシップを強化するための経験、より直接的な体験、スキルを得る機会を持ちました。

また、本法人は日米関係に共通の関心を持っている経済界や政府、非営利団体のリーダーなどを対象とした人々の交流も実施しました。本法人のネットワーキングと一般教育プログラムの一つに、ビジネス・アドバイザリー・ボードがあります。このミーティングは本年度中に 4 回実施され、総計 246 名の日米のリーダーが日米関係における双方の関心事について議論をしました。

II. 目的

本法人は、日米関係にとって最も重要な側面である、あらゆる世代の日米の人と人とのつながりを推進し、教育、文化、経済における絆を強化して日米両国の長期にわたる友好関係を深めることを目的としています。

本法人の中核事業は日米の次世代を育成する官民パートナーシップ、TOMODACHI イニシアチブ（TOMODACHI イニシアチブまたは TOMODACHI）の運営です。在日米国大使館との協力のもと、教育プログラムとスポーツ・音楽・芸術分野における文化交流プログラム、リーダーシップ・プログラムの3分野のプログラムを実施しています。また、本法人は TOMODACHI プログラム体験者を対象とした TOMODACHI アラムナイ・プログラムを運営しています。同プログラムはアラムナイがお互いに関わり合いを持ち、刺激を与え合うため、また、リーダーシップスキルを継続して向上させるための機会を提供しています。

また、当法人は第8期に定款を変更し、個人および団体からの寄付金募集が可能になりました。目的は、災害対策および復興を支援するプログラムの実施および日米両国で同様の目的を持った組織に助成金を付与することにあります。

本年度は、本報告書に記載した通り、本法人が選考し出資したプログラムの運営管理を行いました。また、TOMODACHI イニシアチブのいくつかの活動は、ワシントン DC を拠点とする米国非課税団体米日カウンシル(U.S.)の支援および資金を受けて実施しています。

III. 事業

慈善事業 – TOMODACHI教育プログラム

教育プログラムは、日米の若者が相互の国で体験を積むことにより、刺激を受け成長することを目指しています。広範囲にわたる多様なプログラムを通して、TOMODACHI イニシアチブは日米の若者に教育および交流の機会を提供し、日米関係全般を強化することを目指しています。本法人が2019年度に支援したTOMODACHI教育プログラムは以下の10件です。

TOMODACHI MUFG国際交流プログラム2019

TOMODACHI 住友商事奨学金プログラム

TOMODACHI-UNIQLO フェローシップ

2019年TOMODACHI ダラス・仙台ヤングアンバサダーズプログラム

2018-2019 TOMODACHI ランドルフ・メイコン・リサーチ交換プログラム

TOMODACHI CIE 日米草の根交流サミット2019兵庫・姫路大会

2019年TOMODACHI NAJAS 草の根交換プログラム サンアントニオ・熊本

TOMODACHI ブリッジング・スカラーズ・プログラム

TOMODACHI インターンシップ・プログラム

TOMODACHI カケハシイノウエ・スカラーズ・プログラム

B. 慈善事業 – TOMODACHI文化交流プログラム

文化交流プログラムは、日本人とアメリカ人がお互いの国について学び、長期にわたり、相互に関心を持続するきっかけを提供します。TOMODACHIは既存の文化交流プログラムを支援したほか、新たなプログラムを東北地方や日本各地で提供しました。また、新規の革新的な活動を支援しました。本法人が2019年度に支援したTOMODACHI文化交流プログラムは以下の3件です。

TOMODACHI ゴールドマン・サックス・ミュージック・アウトリーチ・プログラム
TOMODACHI サントリー音楽奨学金
2019 グローバル・クラスメート

C. 慈善事業 – TOMODACHI リーダーシップ・プログラム

TOMODACHIは、次世代を担う若きリーダーを成功に導き、彼らが地域社会や母国、そして世界全体に前向きな変化を作り出すために必要なスキルと専門知識を取得するプログラムを実施しています。2019年度のプログラムには、高校生および大学生や若手社会人を対象としたフェローシップならびにリーダーシップ・プログラムが含まれました。本法人の支援で実施されたリーダーシップ・プログラムは以下の15件です。

Building the TOMODACHI Generation: Morgan Stanley Ambassadors Program
TOMODACHI 日本アムウェイ財団 東北ミライリーダー・プログラム
TOMODACHI Hondaグローバル・リーダーシップ・プログラム2019
TOMODACHI J&J 災害看護研修プログラム2019
TOMODACHI MetLife Women's Leadership Program
2019 TOMODACHI Mitsui & Co. リーダーシップ・プログラム
TOMODACHI サマー2019ソフトバンク・リーダーシップ・プログラム
TOMODACHI 女子高校生キャリアメンタリングプログラム in福島2019
TOMODACHIふくしま香LINKプログラム 2018-2019
2019 TOMODACHI-STEM @ Rice University Program
第9回米国大使館・慶応湘南藤沢キャンパス (SFC)・TOMODACHIアントレプレナーシップ・セミナー
TOMODACHI 障がい当事者リーダー育成米国研修
TOMODACHI フォスターユース・リーダーシップ・プログラム
TOMODACHI ソーシャルアントレプレナーシップ・プログラム
TOMODACHI アラムナイ・リーダーシップ・プログラム

D. 慈善事業 - TOMODACHI アラムナイ・プログラム

TOMODACHI の経験を基に実施されるアラムナイ・プログラムは、日米の若者たちがさらに経験を積み、スキルを身に付け、自信をつけることによって、インスピレーションと活力を得て、夢を実現し、より良い世界の構築に貢献できる人材となるように支援しています。本法人は、アラムナイが強固で永続的な関係を築くために、関わり合い、刺激し合える多様な機会を提供します。

2019 年度の TOMODACHI プログラム終了時点で、TOMODACHI アラムナイは 8,600 人超となりました。日本と米国の各地から参加したプログラム経験者は 14 歳から 40 歳と幅広い年齢層となっています。本年度は下記を含む 34 のプログラムが実施され、600 人を超える TOMODACHI アラムナイが参加しました。

シグネチャー・プログラム:

TOMODACHI 世代サミット 2019

2019 年米日カウンシル・アニュアル・カンファレンス、TOMODACHI セッションおよび本会議スピーカー

TOMODACHI アラムナイ・インターンシップ

革新的プログラム

TOMODACHI 世代グローバル・リーダーシップ・アカデミー 2019

地域活動

TOMODACHI アラムナイ RISE プログラムーオリエンテーション

TOMODACHI アラムナイ RISE プログラムー地域リーダートレーニング

TOMODACHI アラムナイ RISE プログラムー地域メンターリトリート

地域ウェルカム・イベント

地域テーマ・イベント

パートナーシップ活動

米日カウンシル ビジネス・アドバイザー・ボード

ALLI (Advanced Long-term Leadership Initiative)その他

計 34 プログラム

E. 慈善事業－ネットワーキング／一般教育活動

本法人は、TOMODACHI イニシアチブ以外に日米関係の主要分野における絆を強化するため、ネットワーク構築と一般教育活動に取り組みました。

1. ビジネス・アドバイザー・ボード

米日カウンシルと経済界の絆を強化するために、2014 年に開始されたビジネス・アドバイザー・ボード (BAB) ミーティングが 2019 年度も継続して実施されました。米国と

日本で功績を収めたエグゼクティブリーダーが BAB を率いています。本年度は 4 回実施され、参加者は合計 246 名に達しました。ミーティングは、スピーカーを交えたセッションで国際関係・文化・ビジネスの議題について議論が行われ、参加メンバーにはネットワーキングの機会が提供されました。

2. USJC 関西ビジネスフォーラム

10 月 20 日に第 1 回 USJC 関西ビジネスフォーラムを大阪で開催しました。本法人のミッションを関西地区で実現するために、ビジネス・行政・学術の分野から 120 名を超える人々を招待し、関西経済の将来、特に米国との関係について話し合いました。ロバート・A・フェルドマン博士（モルガン・スタンレー MUFG 証券シニアアドバイザー）とかれん・ケリー氏（駐大阪・神戸米国総領事）の特別講演が行われ、パネルディスカッションでは、「関西と米国ビジネスのさらなる連携」をテーマに、フェルドマン博士、関総一郎氏（関西経済連合会 専務理事）、米日カOUNシル理事の萬タシャ氏（Yorozu 法律事務所 代表弁護士）が議論しました。

3. リーダーシップ・インスティテュート／訪日プログラム

2019 年度、本法人は米国からの「リーダー訪日プログラム」をサポートしました。本プログラムは日本政府およびその他の資金提供者の支援を受け、米日カOUNシル（US）がとりまとめています。毎年、日系アメリカ人リーダー訪日プログラムとアジア系アメリカ人リーダー訪日プログラムが実施されています。

a. 2019 年日系アメリカ人リーダー訪日プログラム

本プログラムは外務省の支援によって、米日カOUNシル（US）が運営を行い、本法人の万庭和夫上級副会長が同行し訪日しました。2019 年 3 月 9 日から 15 日にわたって、使節団 10 名が熊本県と東京を訪問しました。熊本県では国際交流基金日米センターと本法人の共催でシンポジウムが開催され、参加者は約 120 名に上りました。また、使節団と日本のリーダーとの面談は本法人が調整しました。

b. 2019 年アジア系アメリカ人リーダー訪日プログラム

6 年目となったアジア系アメリカ人リーダー訪日プログラムが 2019 年 12 月 7 日から 14 日にわたって実施され、参加者は京都と大阪、鳥取、東京を訪問しました。アジア系アメリカ人の州議会議員 6 名にアイリーン・ヒラノ・イノウエ会長が同行しました。一行は、地方自治体・政府・経済界のリーダーと面談、日本文化体験の機会を持ちました。本プログラムは本法人と笹川平和財団が共催し、同財団が資金の提供を行っています。公開シンポジウムおよびレセプションが 12 月 12 日に東京で実施されました。

IV. ガバナンス

本法人は引き続き定款に則り評議員会および理事会を運営します。

A. 役員

理事会（2019年12月31日現在）

ローヤン・ドイ 代表理事

ヤマハ株式会社 経営本部 法務部 Global Legal, Ethics & Compliance Adviser

アイリーン・ヒラノ・イノウエ 代表理事

米日カウンシル会長

デービッド西田 副理事長

片山隆一 監事

川原 K. ラッセル

渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 パートナー

スタン・コヤナギ

オリックス株式会社 取締役 兼 常務執行役 グローバルジェネラルカウンセル

ゲイリー・S・モリワキ

ウィンデルズ・マーク・レイン・ミッテンドルフ法律事務所パートナー

大出 隆

学習院女子大学 国際文化交流学部 非常勤講師

ジェニファー・ロジャーズ

アシュリオンジャパン・ホールディングス合同会社 ゼネラル・カウンセル アジア

評議員会

キャシー・松井、会長

ゴールドマン・サックス証券株式会社 副会長

藤井 ダニエル 一範

トラスト・キャピタル株式会社 代表取締役社長

ウィリアム・アイアトン

ソニー・ピクチャーズ インターナショナルプロダクションズ 日本代表

大河原 愛子

株式会社ジェーシー・コムサ 代表取締役会長

高田ヘンリー聖一

シンテックジャパン株式会社 代表取締役

B. 役員会

本法人は 2019 年度において理事会 4 回、評議員会 1 回を開催しました。議事は以下の通りです。

2019 年 3 月 14 日－ 理事会（定足数を充たし成立）

- 第 7 期事業年度の監査済み事業報告書および（内閣府に提出予定の）関連事業報告書の承認
- 第 7 期事業年度の監査済み貸借対照表と損益計算書(財務諸表)、財務諸表の附属明細書、財産目録、内閣府に提出予定の当該書類の承認
- 理事および事務局長による事業報告
- TOMODACHI イニシアチブの最新情報の報告および TOMODACHI プログラム検討委員の再任の承認
- 理事および評議員の選任
- 定款の変更に関する議論
- 定時評議員会の日時および評議員会における報告と承認事項の提案

2019 年 3 月 29 日－ 評議員会（書面による全員一致の同意をもって成立）

- 第8期事業年度（2019年1月1日から12月31日まで）の事業計画書、予算と収支、および「資金調達および設備投資の見込み」の報告
- 第7期事業年度（2018年1月1日から12月31日）の監査済み事業報告書ならびに附属明細書の承認
- 第7期事業年度（2018年1月1日から12月31日）の貸借対照表、損益計算書(財務諸表)、財務諸表の附属明細書、財産目録等の承認
- 事業報告
- 理事および評議員の選任
- 定款の変更の承認

2019年6月28日－理事会（定足数を充たし成立）

- 第8期事業年度の中間事業報告書
- 第8期事業年度の四半期財務報告書
- TOMODACHI イニシアチブの最新情報
- 米日カウンスルー アニュアル・カンファレンスに関する報告－プログラムと開発
- 日系アメリカ人によるオンデマンド講義の提案

2019年9月12日－理事会（定足数を充たし成立）

- 理事および事務局長による事業報告
- TOMODACHI イニシアチブの最新情報
- 第8期事業年度の中間財務報告書

2019年12月5日－理事会（定足数を充たし成立）

- 2020年度事業計画の承認
- 2020年度予算案の承認
- 選任された2019年度の外部監査人の承認
- 2020年度の「資金調達および設備投資の見込み」の承認
- 2020年度の評議員会の開催日時・場所の決定
- 2019年度末の事業報告書
- TOMODACHI イニシアチブの最新情報
- 2019年9月30日付の中間財務報告書

C. 組織に関する最新情報

2019年12月31日付 スタッフ一覧

津田順子－米日カウンスルー（日本）事務局長

堀田満代－TOMODACHI プログラム&広報 ディレクター

ウヤンガ・エルディンボルドーTOMODACHI イニシアチブ Women's Leadership Program プログラムマネージャー

橋本彩—TOMODACHI イニシアチブ プログラム・マネージャー

加藤ひろみ—TOMODACHI イニシアチブ アドミニストレイティブ・オフィス・マネージャー

上山真紀—TOMODACHI イニシアチブ マーケティング&コミュニケーションズマネージャー

宇多田カオル—TOMODACHI イニシアチブ アラムナイ マネージャー

天野友貴—TOMODACHI イニシアチブ プログラム・コーディネーター

高木香奈—米日カウンシル TOMODACHI イニシアチブ プログラム &ディベロップメントコーディネーター

高橋実希—米日カウンシル（日本）アドミニストレイティブ・コーディネーター

サバンナ・シ—TOMODACHI イニシアチブ プログラム・アシスタント

穴戸由加里—TOMODACHI イニシアチブ アラムナイ・アシスタント

本法人は TOMODACHI イニシアチブ活動当初より、武田薬品工業株式会社から組織基盤強化（人事・事業費）のための寄付金を頂き、多大なご支援を賜っています。

本法人のオフィススペースはエボリューションジャパン株式会社の東京本社において、無償で提供されています。

D. ACCOUNTING

The U.S.-Japan Council (Japan)
Financial Results
For The Fiscal Year Ended December 31, 2019
(In Yen)

2019 Fiscal Year Budget and Results

Revenue	Budget (Yen)	Actual (Yen)
Corporate and Individual Contribution - TOMODACHI	¥276,283,728	¥375,549,769
Corporate and Individual Contribution - General Education	65,000,000	40,782,893
Interest Income	100,000	85,681
Net Assets Released from Restrictions	230,428,589	53,070,784
Total Revenue	¥571,812,317	¥469,489,127
Expenses	Budget (Yen)	Actual (Yen)
Program Implementation Expenses (TOMODACHI & General)	¥395,312,317	¥292,990,248
Program Support Expenses (TOMODACHI & General)	176,500,000	174,672,510
Net Realized/Unrealized Loss on Translation of FX Transactions		1,826,369
Total Program and Program Support Expenses	¥571,812,317	¥469,489,127
Change in Net Assets	¥0	¥ 0

In 2019, U.S.-Japan Council (Japan) raised funding from corporate contributions to support the TOMODACHI Initiative. As illustrated above, total funds raised in 2019 was ¥375,549,769.

In addition to TOMODACHI activities, the Foundation engages in other General Education, Annual Conference and networking activities to continue to build ties between Americans and Japanese in key areas of the relationship, with total funding in the amount of ¥ 40,782,893 in 2019. The U.S.-Japan Council (US) and U.S.-Japan Council (Japan) held a joint annual conference in California, USA in 2019. The total conference revenues, expenses and net proceeds were shared between the two entities based on a 70/30 split. These distributions were approved by both Boards of Directors.

Total TOMODACHI and General Education program implementation expenses incurred in 2019 was ¥292,990,248 compared to budget of ¥395,312,317. There will be occasions when program expenses for the year are higher or lower than contributions recognized as revenue due to the timing of the contributions received. Contributions are recorded when received and not when implemented. Program implementation expenses paid to implementers are recorded when paid and not when incurred. Several of the TOMODACHI programs are multi-year programs.

Included in the total program support expenses above was contracting services through a Service Agreement with U.S.-Japan Council (U.S), a U.S. non-profit organization that also supports the TOMODACHI programs and General program activities.

Below is the Balance Sheet of the Council as of December 31, 2019.

Balance Sheet, as of December 31, 2019

Assets	Actual (Yen)
Cash - General Funds	¥57,550,568
Other Assets - Equity Funds	3,000,000
Fixed Assets, Net of Amortization	1,073,191
Prepaid Insurance	511,610
Deposits	832,000
General Education Fund Assets	99,408,273
TOMODACHI Specific Assets	165,618,002
Total Assets	¥327,993,644
Liabilities	Actual (Yen)
Current Liabilities	
Accounts Payable	¥3,675,691
Withholding Tax	269,000
Due to USJC (US)	53,605,877
Total Current Liabilities	¥57,550,568
Net Assets	
Net Specific Assets	270,443,076
Total Liabilities and Net Assets	¥327,993,044

E. 寄付者

2019 年 TOMODACHI 寄付者

Air Aroma Japan *
 日本アムウェイ財団
 ダウ・ケミカル日本株式会社
 エクソン・モービル・ジャパン合同会社
 株式会社ファミリーマート*
 株式会社ファーストリテイリング
 ゴールドマン・サックス証券株式会社
 株式会社日立製作所 *
 本田技研工業株式会社
 株式会社ホテルオークラ東京
 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社.
 キッコーマン株式会社
 株式会社ローソン*

メットライフ生命保険株式会社
三井物産株式会社
三菱商事株式会社 *
三菱 UFJ リース株式会社
三菱 UFJ 証券ホールディングス株式会社
三菱 UFJ ニコス株式会社
三菱 UFJ 信託銀行株式会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ
モルガン・スタンレー・ホールディングス株式会社
株式会社三菱 UFJ 銀行
MUFG Union Bank, N.A.
ノースロップ・グラマン
プルデンシャル財団
ソフトバンクグループ株式会社
SOMPO ホールディングス株式会社 *
住友商事株式会社
サントリーホールディングス株式会社 *
武田薬品工業株式会社 *
トヨタ自動車株式会社
在東京米国大使館

*寄付は前年度までにされていますが、この寄付によるプログラムが 2019 年も継続されています。

2019 年ビジネスネットワーキング／一般教育／アニュアル・カンファレンスへの寄付者

日本アムウェイ合同会社
株式会社青山財産ネットワークス
匿名
東日本旅客鉄道株式会社
イーソリューションズ株式会社
fabbitt 株式会社
富士通株式会社
GCA 株式会社
株式会社ヒガ・インダストリーズ
株式会社日立ハイテクノロジーズ
株式会社日立物流
IGPI
日本航空株式会社
日本空港ビルディング株式会社
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
キッコーマン株式会社

KPMG ジャパン あずさ監査法人
メジャーリーグベースボール ジャパン
三菱重工業株式会社
三菱自動車工業株式会社
三井不動産株式会社
日本ペイントホールディングス
日本電信電話株式会社
オリックス株式会社
PAG インベストメント・マネジメント株式会社
パロアルトネットワークス株式会社
PwC あらた有限責任監査法人
株式会社リコー
株式会社ロキグループ
セイコーホールディングス
ソニー株式会社
ソースネクスト株式会社
読売新聞
東洋水産株式会社
豊田通商株式会社
ヤマハ株式会社

2019 年寄付金以外による支援者

全日本空輸株式会社
アメリカン航空会社
渥美坂井法律事務所
エボリューションジャパン株式会社
早坂毅行政書士事務所
株式会社帝国ホテル
日本空港ビルディング株式会社
公益財団法人 公益法人協会
有限責任 あずさ監査法人
オリック・ヘリントン・アンド・サトクリフ LLP
凸版印刷株式会社
トライコー株式会社

2019 年 1 月 1 日から 12 月 31 日に寄付金または現物寄付を米日カウンシル（日本）に提供した企業・事業・個人は上記の通りです。該当する期間前の寄付情報は公益財団法人 米日カウンシルージャパンの 2018 年度事業報告書に記してあり、要請に応じて提出いたします。

F. 連絡先

米日カウンセルージャパン

東京都千代田区紀尾井町4-1

ニューオータニガーデンコート 12F

電話：03-4510-3400

URL www.tomodachi.org